



## 抜けてしまった歯を救う為の救急処置法

(完全脱臼歯(脱落歯)を救う為の救急処置法)

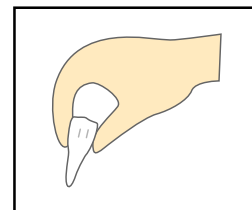
一年間に大変多くの永久歯が事故で喪失されています。大人も子供も同じ危険にさらされており、しかし、そのお口から完全に脱臼した歯でも、適切な救急処置がなされた場合、その歯牙を救うことが可能となり、何年も機能させることが出来ます。このような事故が貴方、もしくは貴方と一緒にいた人に起こるかも知れないので、どのように対応するのか、備えておくことは大変重要です。肝心なことは、慌てず速やかに次の簡単な手順に従って頂くことです。

1. 歯は、根のほうを持つのではなく頭(噛む部分のほう)を持って下さい。

抜けてしまった歯はすぐに見つけて下さい。

歯は慎重に扱って下さい、

歯の根の損傷を最小限にするために、さわるのは、頭だけにして下さい。



2. 水で歯を洗って下さい。

もし汚れていたら水で静かに洗って下さい。

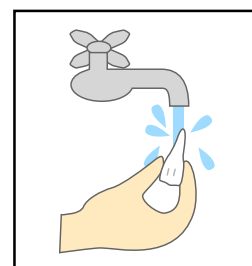
この時も歯の根には触らない様に注意して下さい。

石鹸や化学製品は使わないで下さい。

歯を磨かないで下さい。

歯を乾かさないうで下さい。

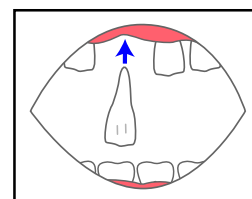
紙や布で歯を包まないで下さい。



3. 出来るなら、速やかに歯をもとの位置に戻して下さい。

速やかに元に戻すほど歯は、生き残る可能性が高くなります。

指で歯を元の位置に差し戻して頂くか、もとの位置の上に置いてゆっくりと口を閉じて下さい。



4. 歯は、常に湿った状態にしておいて下さい。

歯は、乾いてしまわないよう、もとの位置に戻してください。

戻す事が出来なければ、以下の1つに入れて下さい。

外傷歯保存用セット

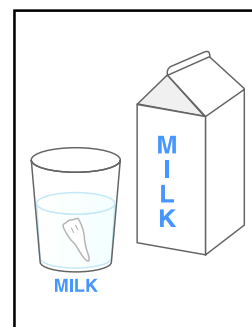
(学校の医務室によっては、用意してあることもあります)

ミルクの中に

お口の中に

もし、これらのどれも出来ないならば、塩を少し入れた水に入れてください。

コップ一杯の水(200cc)に小匙 1/3(1.8g)を入れた生理的食塩水(0.9%)を用意し、抜けてしまった歯を入れて下さい。



5. 出来るだけ早く歯科医院に行くこと。

出来るだけ、理想的には30分以内に歯科医師の所へ、その歯を持って行って下さい。

しかし、その歯が一時間又はそれ以上、口腔外にあったとしても、その歯を救うことは出来るかも知れません。